

コバノトンボソウ

Platanthera tipuloides Lindl.
var. *nipponica* (Makino) Ohwi

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では生育する湿地が少なく、生育地が限られていて狭い。野焼きの停止による植生遷移の進行や湿原の改変により、生育地の減少や消滅の危険性が高くなっている。

県内分布 玖珠丘陵地・山地，九重火山群，由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地や低山地の湿地。

現 状 野焼きが停止されたり，湿原の一部が埋められたりして，生育状態の悪化した所がある。

備 考 九州は分布の南限域にあたる。国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう，瀬戸内海]

トキソウ

Pogonia japonica Reichb. fil.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 県内では分布域が狭く，個体数は極めて少ない。野焼きの停止による植生遷移による環境変化や，人による採取で消滅する生育地が多く，絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 日田低地・丘陵地，玖珠丘陵地・山地，九重火山群，由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島 中国・中国(東北部)，アムール，ウスリー，南千島

生育環境 丘陵地や低山地の湿地。

現 状 水環境の悪化で生育状態が衰退した生育地がある。また，人による採取で消滅した所もある。

備 考 国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう，瀬戸内海]

ヤマトキソウ

Pogonia minor
(Makino) Makino

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内で確認された生育地は希で，個体数も少ない。土地開発や野焼きの停止による生育環境の悪化で消滅する生育地が多く，また，人による採取もあって絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 耶馬溪地区，九重火山群，由布・鶴見火山群，豊後水道後背地域

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 丘陵地や低山地の草原。

現 状 「耶馬溪地区」のダム周辺の生育地は，公園になって一部消滅した。人の近づきやすい生育地では，採取されている所がみられる。

備 考 国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう，瀬戸内海]